

連載シリーズ vol. 4

黒蝶倶楽部

烏賊松



俺は001
コードネームは
フェイクフェイス

そんな俺が
選んだ標的は

変幻自在の
俺の素顔を
知る者は
誰もいない…

ソーンだ！







お前に
足りないのは

更なる
露出だ!!

と、まあ
そんな訳で

今日はお前に
個人レッスンを
してやろうと
思ってた
わさわざ
やって来たんだ

えー
そんなー

いいですよ
— そんな

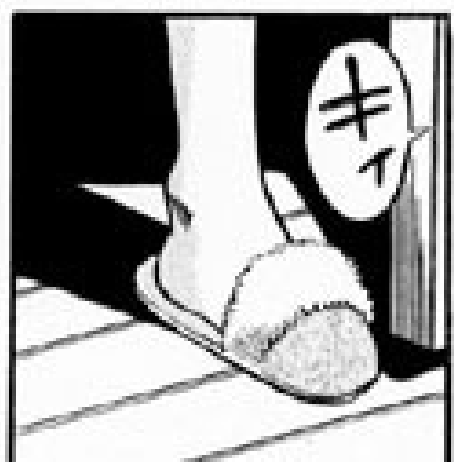
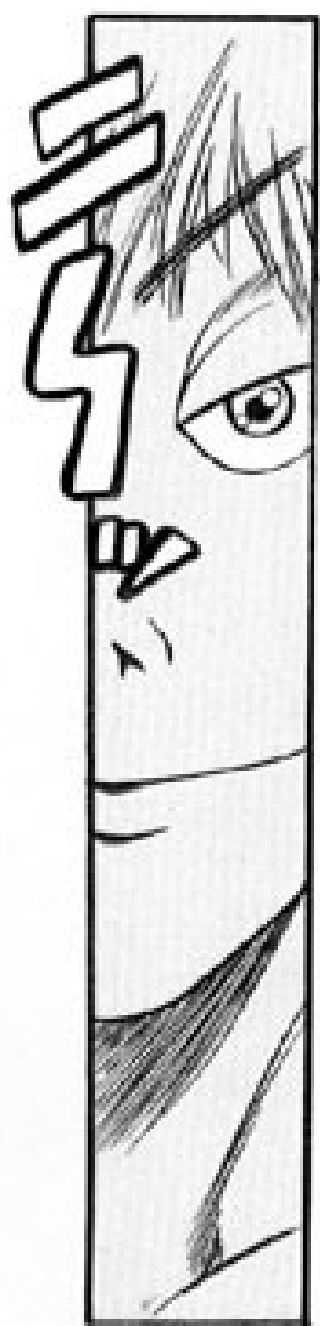
「ちやい」ちや
言っでないで
さうさや
着替えて来い!!

は…はいっ!!

あ…
あの…

これで
いいんですか
…?

キッ





は…
はいっ!!

グスグス
しない!!



え…

そのまま
後ろを
向いて



全部
見えちゃうじゃ
ないですか!

そ…
そんな…

恥ずかしくて
できませんよ



そのまま尻を
こっちへ突き出す
んだ



よしー



恥ずかしがっていて
どうするんだ?
売れたければ
自分の全てを
さらけ出さなければ
ダメだ

いいかー〇い



きゅん

んがーっ



アイドルは
見られてナンボの
世界だ！

自分の殻に
とじこもっていても
トップスターへの
道は開かれない
んだぞ！！

で…でも…



大丈夫だ！

俺を信じて
ついてくるんだ！！



っ…っ〇くさん

そこ…
胸なんです
けど…

あ…



このエロンを着た
だけで
条件反射的に
セクシーな気持ちに
なれるように

この身体に
覚え込ませてやる



ほら…
もっと背中を
のけぞらせ
るんだ！

ムキッ

あ…

ここを大きく開いて
セクシーさを
アピールするんだ

チュチュ

あ…

ダメ…

どうだ？

視線を感じて
身体が熱くなって
こないか？

……

もっとエラロンを
小さくして

露出度を上げるのも
ひとつの手だが…

こういうのも
ウケるかも
しれんな

ちゅちゅ!!

ピル



身体で
リズムを
覚える!!

